

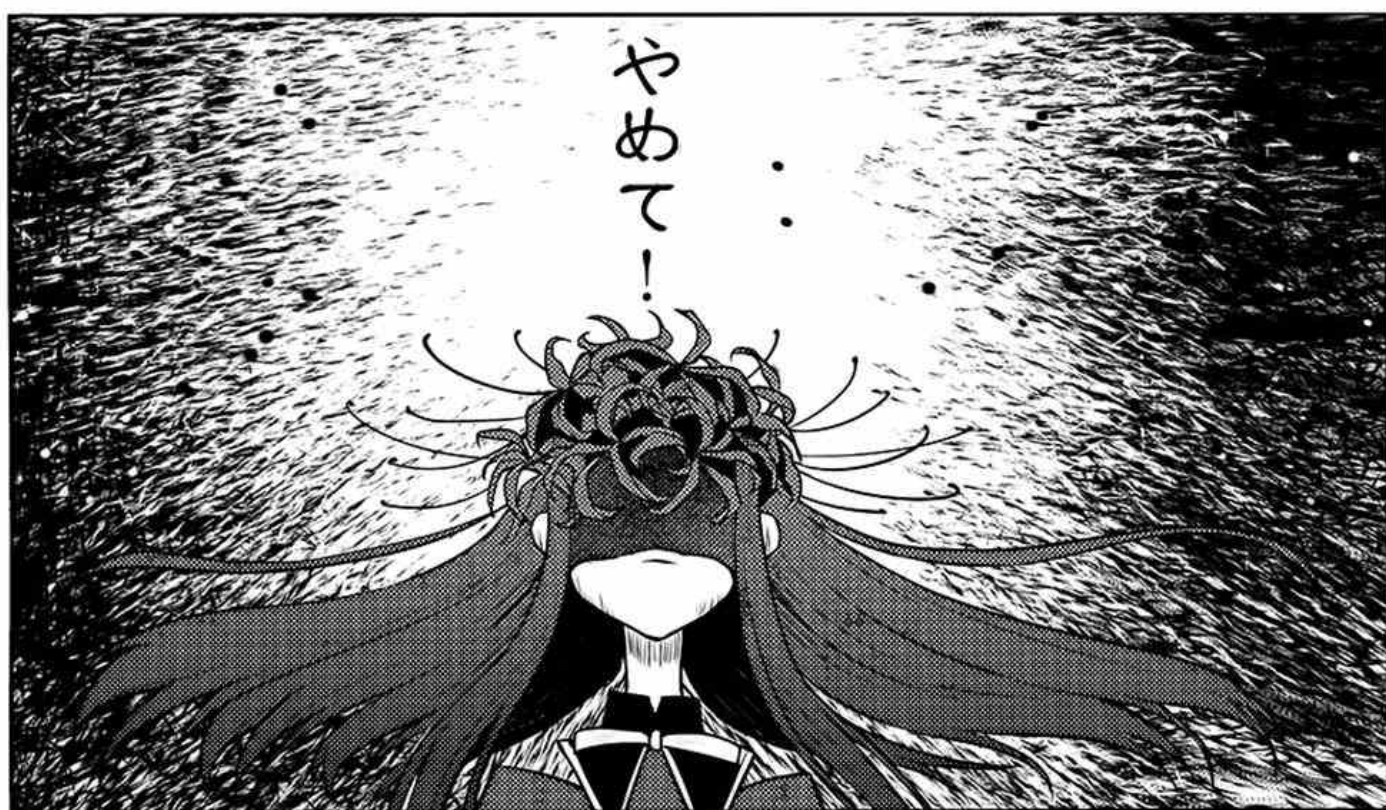
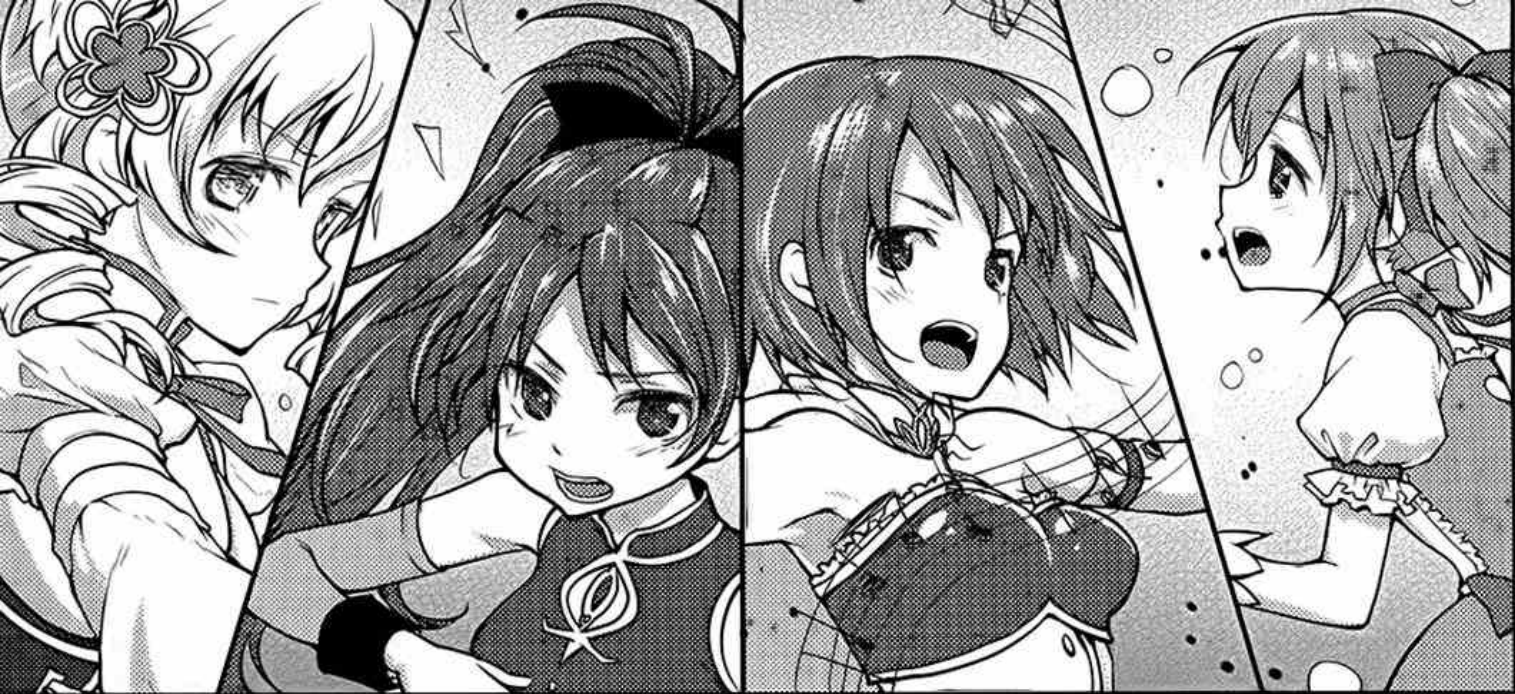
ひとりぼっちは
寂しいものね

For adults only





風のごとく!





暁美さん！
目を覚まして！
外では皆が貴方を
救うために
戦っているわ！

真実を
知りも
しないで

あけ…み…
さん…？

一体
何を言って…



自分が
辛いからと
言って

いつも
まどかを
巻き込んで

言っている事が
支離滅裂だわ
相当混乱して
いるわね

寂しかったら
何をしてもいいって
言うの？

魔法少女じゃ
なきやダメなの？

どうして
まどかなの？

本当は誰でも
いいんじゃないの…？

も
物凄い魔力だわ！

それも
まるで憎悪の
塊のような…！

そうよ…
それこそ無駄に
大きい胸で男でも
誑かせば
よかったのよ！

それとも
もう使い込んで
真っ黒なのかしら？

なっ
何をす
つもり!?

確かめてあげるわ！





まわっ

いやっ！

んあっ

……！

へえ
思ったより
綺麗な色
してるじゃない



いいサマね
バママ

こんなこと
やめなさい……！

いつもいつも貴方は
邪魔ばかりして……
貴方が居なければ
私はこんなに
苦しまなかった



曉美さん……！

ス
▽
0000



暁美さん！
お願い
正気に
戻って…！

…ほんと
記憶が無い
っていうのは
お気楽なものね…

安心しなさい
滅茶苦茶に
してあげるわ…

…貴方の
自尊心も
自信も



魂
さへも



巴さんは
強くて
優しい人…！

酷いこと…
しないで…！

あ
暁美さんが
二人…？

チャッ…

…真実を知れば
すぐ発狂して
味方を撃ち殺す女の
どこが強いのかしら？

そんな事ないっ……
頼りになる先輩で
いつでも私達の
憧れだった……!



っ……
目障りよ
消えなさい

あぁっ……



あれはきつと
彼女の良心……
曉美さんもく
戦っているんだわ

さて
続きを
しましょうか



こんな責めには
屈しないわ!

大丈夫



諦めちゃダメ
彼女を助けなくちゃ

…気丈な眼ね
気に入らないわ





あら濡れてるじゃない…

ちゅ…

無理矢理されて感じたの？

とんだ変態ね？



ふふ…
食い千切られそうね

まずはその
生意気な態度から
教育してあげましょうか



汚れたわ綺麗にしなさい

ち…違っ

くっ…!

ヌル..

クッ!!



怖がらなくていいわ
ちよつとした悪戯よ



！！！！！！

！！！！



嘘……

撫でられた
たけなの
ごんな……



ふふふ

ふふふ



ふふ
気持ちよさそうね
そんなにコレが
気に入ったの
かしら？



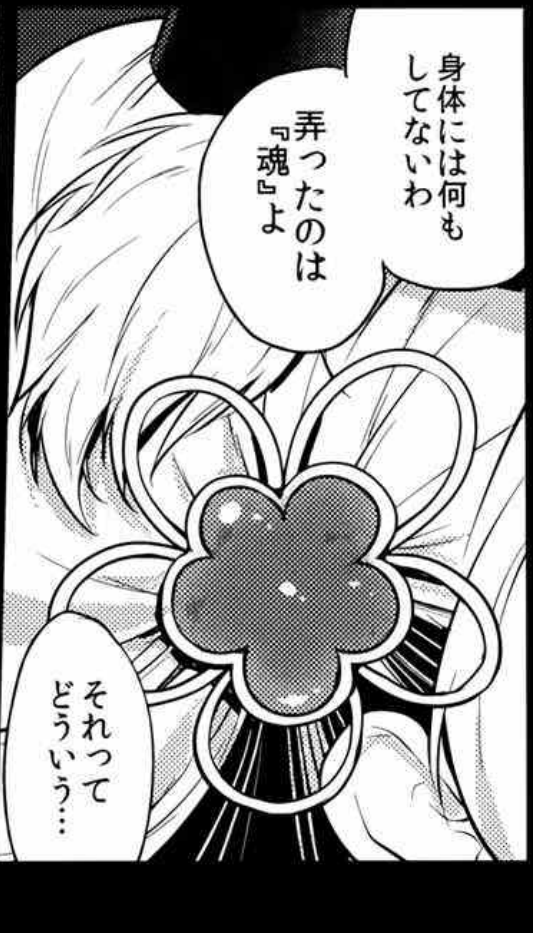
じゃあここは
どうかしら



凄い反応：
：耳は性器と同じくらい
敏感とはよく言ったものね

私の身体に…
一体なにを
したの……？

はっ
ほっ



身体には何も
してないわ

弄つたのは
「魂」よ

それって
どういう…

ソウルジエムに
働きかけて身体の
性感を強くしたの
限界までね

別に
少しばかり
インキュベーターの
真似事をして
みただけよ

意外と
簡単だったわ

ソウルジエムに？
……魂？

ああ
今の貴方は
知らないわね





いいのよ
遠慮しないで

何も考えず
よがり狂って



少しずつ
信じられなく
させてあげる

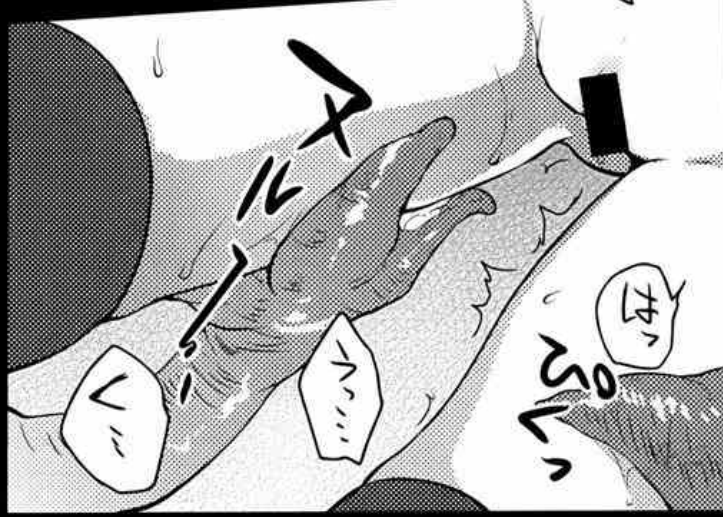


自分も
誰も彼も――



ダメツ
そんな……とこ

触らない
でえ……!!





あつ
あけみさんっ！

どうして
こんなことを
するの…？

あら
貴方が最初に
裏切ったんじゃない

頼りに
していたのに…



私は誓って
そんなこと…

黙りなさい

全く
貴方を見ていると
善人ぶった立場は
楽でいいって
時々思うわ



ほら
欲しいっておねだり
してご覧なさい

楽にして
あげるわよ？

なっ！
だっ！
誰が…



ふう
強情ね…
味方を殺す前に
それを発揮して
貰いたかったものだわ









あらあら
まだ挿入れた
だけなのに
派手にイツちやつて

本番は
これからなのに



もう狂ったの？

やめるわけ
ないじゃない





おっぱい

お尻

おっぱい

おっぱい

お尻

おっぱい

おっぱい

お尻



それなら聞いてあげないとね？



まさか子宮を弄られるのが好きだなんて貴方って本当に淫乱なのね



それはおねだりかしら





うふふふふふ
無様ね
巴马ミ

苦しいという割には
表情が蕩けていい
説得力がないいわね



貴方を
壊したいんだって

もう無理...
壊れちゃ...!

だから何度も
言っているじゃない

そんっ...な!



でもそうね
私の脚にキスして
懇願なさい?

そうしたら
止めてあげても
いいわ



負けるわけには
いかないわ…

…貴方の良心の
ためにも…!!

良心…?

昔の貴方は
まだ完全には
消えていない
はずよ…

…暁美さん
お願いよ
正気に戻って!



何を言うかと
思えば…



…この事?



こんなの
私が作った幻に
決まってるじゃない

まさか
あの茶番で
そこまで
信じたのかしら

ほんと
おめでたいわね

まだ判らないの?
貴方の味方なんて
どこにも居ないのよ
もう素直に
なつちやいなさいよ

たくさん
イかせて
あげるわよ



素直で
何よりだわ
ふふ
大分効いて
きたようね



貴方を憎んだ
気持ちも確か



貴方を軽蔑する
気持ちがあつたのも確か



…貴方を尊敬する
気持ちがあつたのも確か



だからね

死出の旅の
道連れに
なつて？

トクマツ
トクマツ

トクマツ
トクマツ
トクマツ



クワッ
クワッ
クワッ

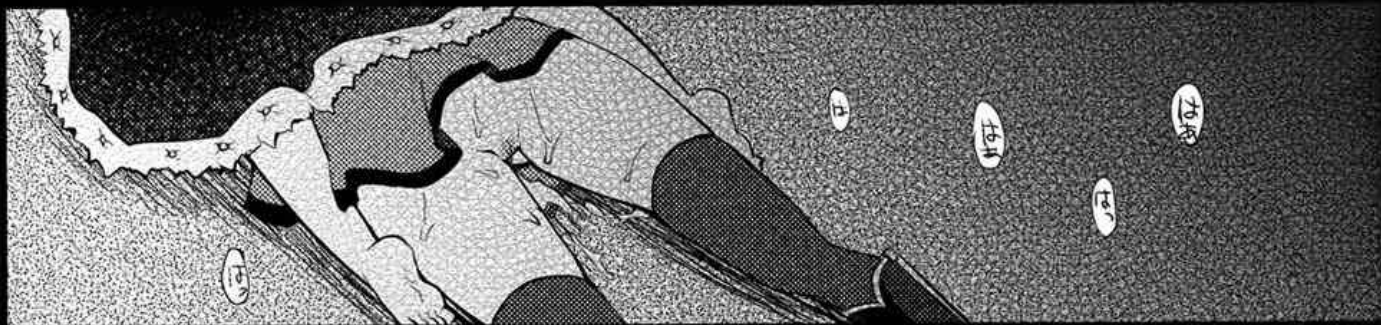
クワッ
クワッ
クワッ

クワッ
クワッ
クワッ

クワッ
クワッ
クワッ

クワッ
クワッ
クワッ

クワッ
クワッ
クワッ





発行 風のごとく！ 著者 風吹ほに 風術師
発行日 2014. 04. 29 印刷 サングループ

WEB <http://lkwin.x.fc2.com/> MAIL buchi_koneko@yahoo.co.jp

18歳未満の購読禁止 無断複写、転載はご遠慮願います